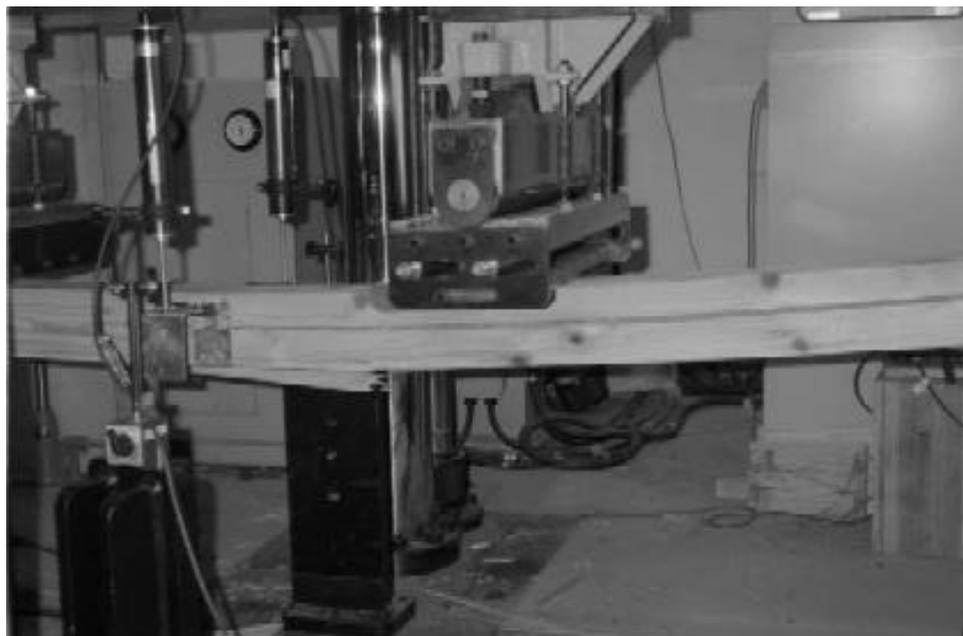


1) 曲げ強度試験

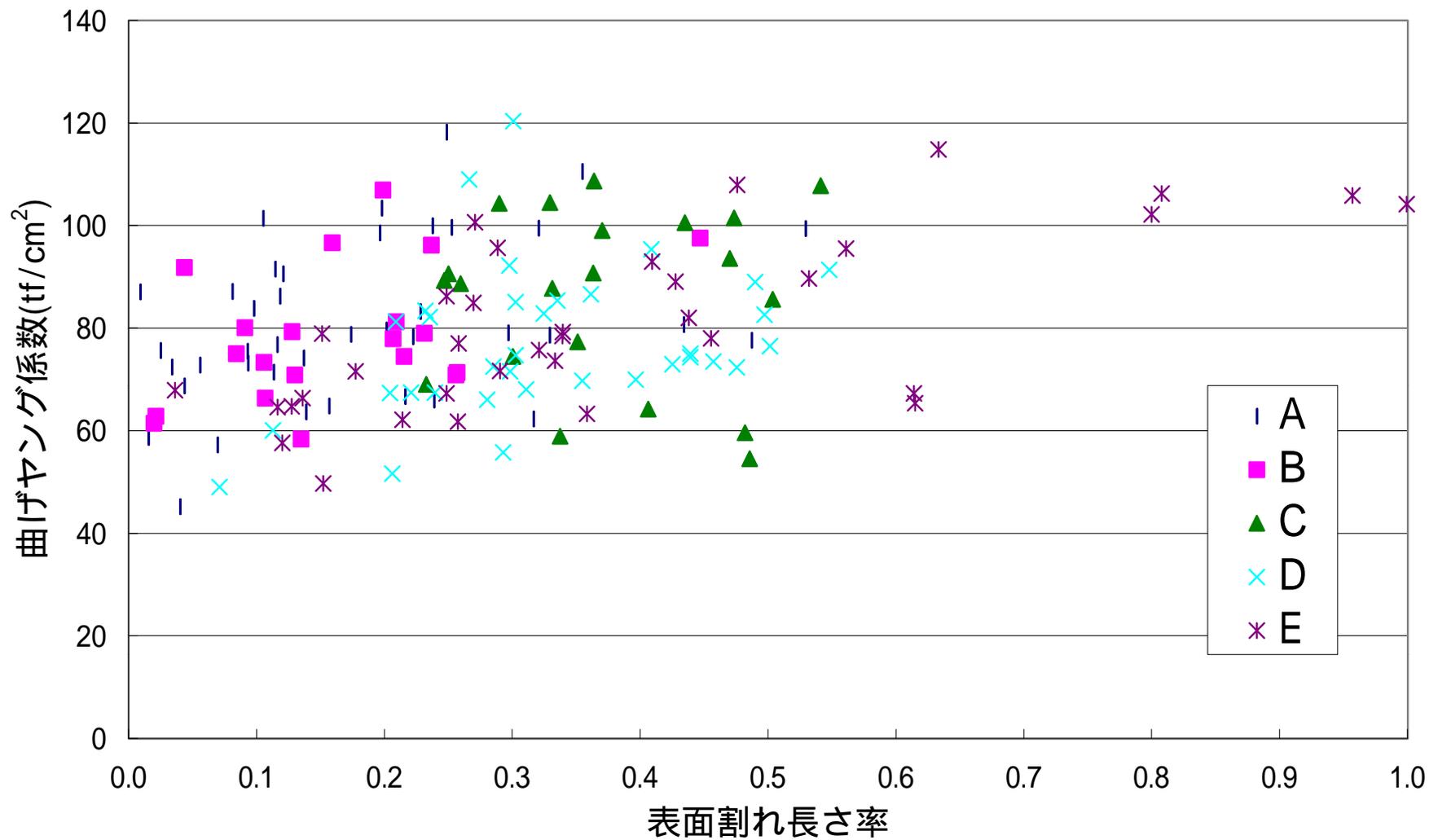
- ・ 試験体長さ：3000mm。
- ・ スパン 2700mm、ロードスパン 900mm三等分点四点
載荷方式



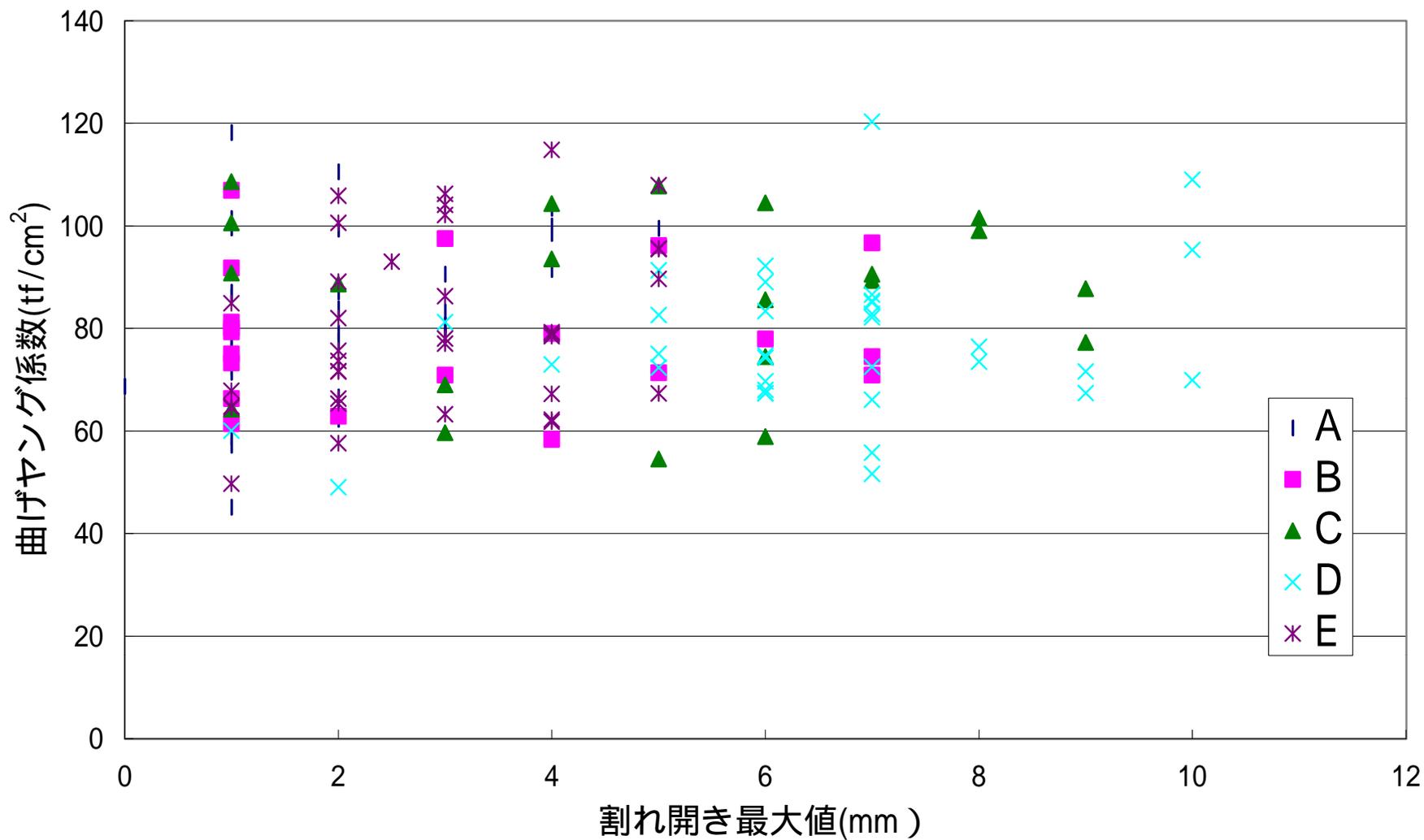
曲げ試験実施状況

(結果)

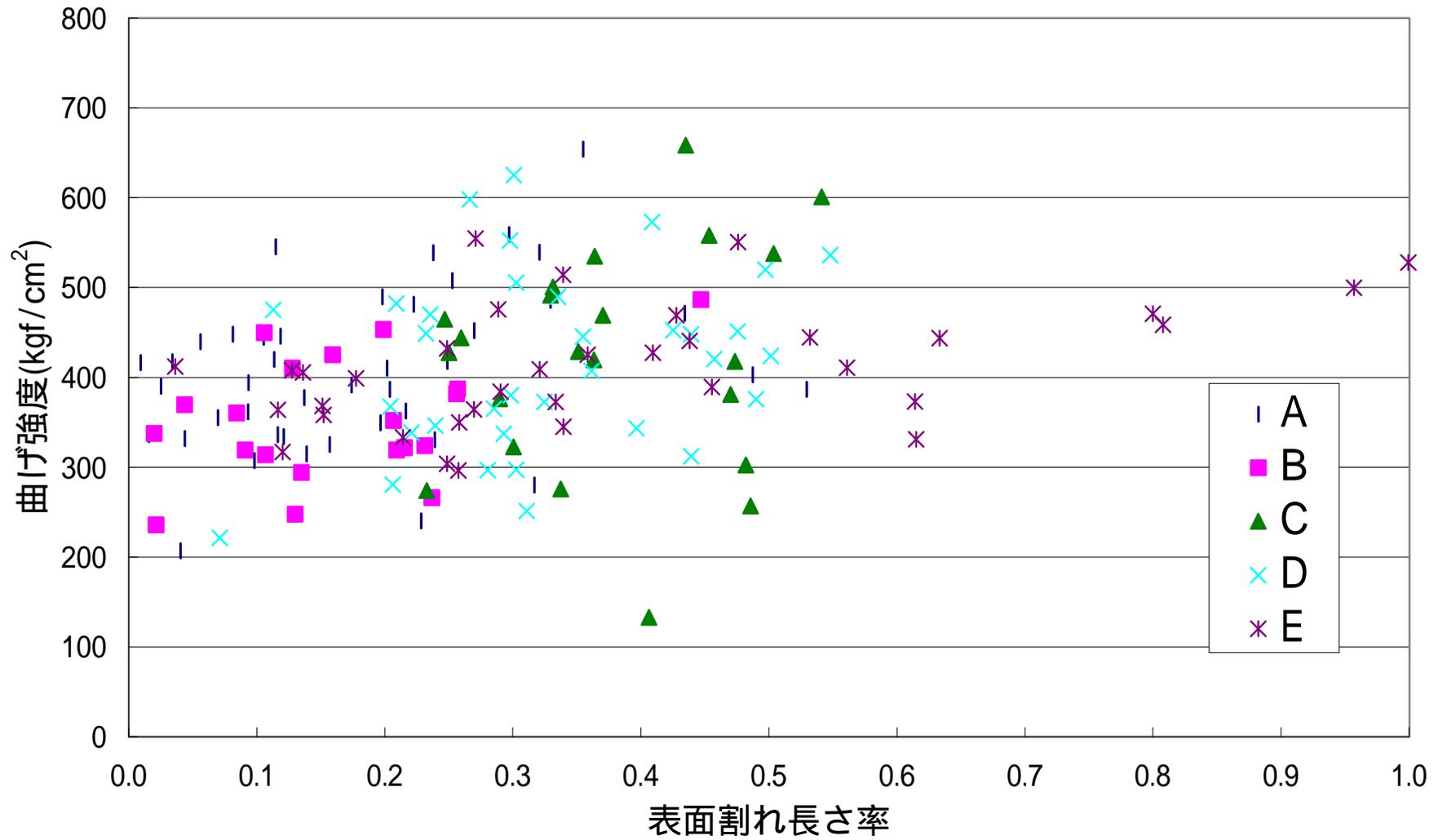
- ・ 割れ長さ率・割れ開き最大値が大きくなってもヤング係数・強度は低下しない。ヤング係数に関してはむしろ割れが多い材の方が高くなる傾向が見られる。
- ・ 乾燥法による違い、良材・不良材による違いは見られない。



表面割れ長さ率と曲げヤング係数の関係

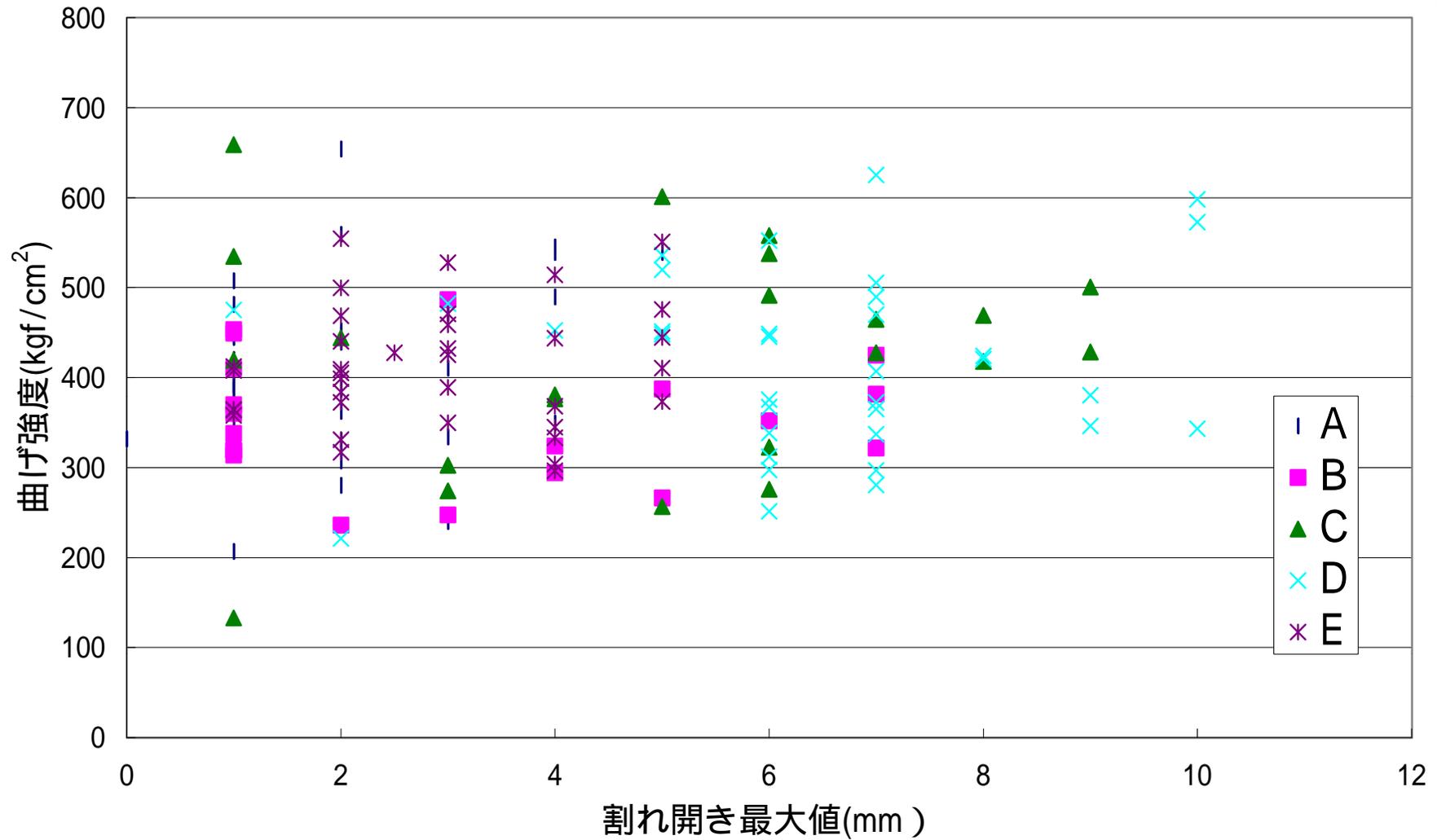


表面割れ開きと曲げヤング係数の関係



表面割れ長さ
表面割れ長さ率

表面割れ長さ率と曲げ強度の関係



表面割れ開きと曲げ強度の関係



曲げ試験結果

種類		密度 (kg/m ³)	試験時含水率(%)	割れ長さ率(%)	最大割れ開き(mm)	ヤング係数 (tf/cm ²)	曲げ強度 (kgf/cm ²)
A	平均値	408.59	11.98	0.178	1.8	80.6	412.3
	標準偏差	34.07	1.90	0.115	1.2	15.7	88.1
	変動係数(%)	8.3	15.9	64.7	67.5	19.5	21.4
B	平均値	389.61	8.57	0.172	2.7	79.9	353.2
	標準偏差	36.46	0.85	0.130	2.4	13.9	68.7
	変動係数(%)	9.4	9.9	75.3	87.9	17.4	19.5
C	平均値	441.63	12.66	0.361	5.2	84.3	413.5
	標準偏差	26.42	0.93	0.100	2.1	17.0	125.1
	変動係数(%)	6.0	7.3	27.6	41.5	20.2	30.3
D	平均値	421.90	12.59	0.341	6.8	78.5	422.1
	標準偏差	28.18	1.15	0.107	1.7	15.0	98.6
	変動係数(%)	6.7	9.1	31.5	25.6	19.1	23.4
E	平均値	420.62	16.49	0.373	2.8	80.2	418.4
	標準偏差	33.32	1.33	0.233	1.3	16.1	64.9
	変動係数(%)	7.9	8.1	62.5	47.5	20.1	15.5